

在校生・保護者からよくある Q&A

Q1 学校周辺は道幅が狭いところがあり自転車通学が心配ですが、学校ではどのように指導されていますか？

A 学校周辺は道幅が狭いところがありますので、毎年4月に自転車安全教室を実施し危険個所を通らないように指導しています。また、ヘルメットの着用を推奨しています。



Q2 最近バスの本数が減ったので、バス会社に交渉してほしい。

A 大学も含めて学院とバス会社との間で随時交渉を行っています。

Q3 かばんを軽量化するために、学習道具や宿題をタブレットで完結できるようになりませんか？

A すべてをデジタル化することには一長一短があると考えています。紙の良さもあり、文科省もデジタルと紙の併用を推奨しています。登下校時の荷物の重さ対策としては、一人一台端末を導入していますので、家庭学習に必要な教科書の頁を写真で撮るなどの工夫が考えられます。

Q4 欠席者の Zoom オンライン授業を実施してほしい。

A 体調不良による欠席時はオンライン授業を受けるのではなく療養に専念してほしいと考えています。欠席した分の授業については、登校できるようになってからフォローしますので、積極的に質問に来てください。

Q5 学校からの連絡システム「さくら連絡網」と「BLEND」の違いがわかりません。

A 「さくら連絡網」は学校全体あるいは学校公式の連絡をする場合に使用しています。「BLEND 保護者連絡」は、クラス・教科担当などから、該当クラス・生徒に個別連絡する場合に使用しています。

Q6 コロナウィルス、インフルエンザは証明書提出で欠席扱いではないが、マイコプラズマ感染は欠席になります。欠席扱いの判断がわかりにくい。

A 全生徒配布の「はないち手帳」12頁に、公欠となる「学校感染症」の種類と出席停止期間の一覧を掲載していますのでご確認ください。

Q7 申請届が必要な事項の一覧(例)をほしい。

A 全生徒配布の「はないち手帳」9～13頁「生活について」の欄に記載があります。考査期間中の欠席など、ここに掲載がないものは、該当する場合に担任から届けを出してもらうように連絡します。

Q8 公衆電話が撤去されたため、スマホ利用エリアをつくってほしい。

A 大雨や大雪など緊急の場合には校内でのスマホ利用を認めています。原則は、学校を出てからスマホを利用するように指導しています。

Q9 スクールバスの到着時間が中学生には早いです。

A 2台のバスを2コースで運用していますので、7:40からの高校課外授業に合わせています。



Q10 不審者対策はどのようになっていますか？

A 守衛・防犯カメラの設置、元警察官の嘱託職員の巡回、毎月1回の県警巡回訪問時の情報交換などを行っています。

